



販促チラシ印刷3

画面・各部の説明
よくあるお問い合わせ

※シリアルナンバーは、同梱されている用紙に記載されています。

ユーザー登録はこちら
<http://www.de-net.com/user/>

製品ご利用前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。

目次

画面・各部の説明

販促チラシ印刷3

ランチャー画面	2
メイン画面	3
1.メニューバー	3
2.ツールボタン	4
3.プレビュー&編集エリア	5
4.タブ表示エリア	5
5.用紙設定エリア	5
6.シート内容設定エリア	6
文字シート	7
特殊文字シート	8
画像シート	9
図形シート	10
QRコードシート	11
携帯QRシート	11~13
格子模様シート	14
連番シート	14
差込文字シート	15
7.シート位置設定エリア	16
用紙選択(一覧表示)画面	17
用紙追加画面	18
POP画像選択画面	19
テンプレート選択画面	19
ファイル選択画面	20
ファイル保存画面	20
画像書出画面	21
印刷プレビュー画面	22
かんたん地図作成Lite	
地図データを開く画面	23
メイン画面	24~27
画像出力画面	28
かんたん写真編集Lite	
メイン画面	29~31
CSVメーカー	32
よくあるお問い合わせ	33~39
お問い合わせ窓口	40~41

ランチャー画面

本ソフトを起動（方法は冊子取扱説明書の8～9ページを参照）すると、下のようなランチャー画面が表示されます。



新しく作成する

新しくデザインを作成します。

テンプレートから作成する

チラシ、POPなどに使えるテンプレートを開きます。

ファイルを開く

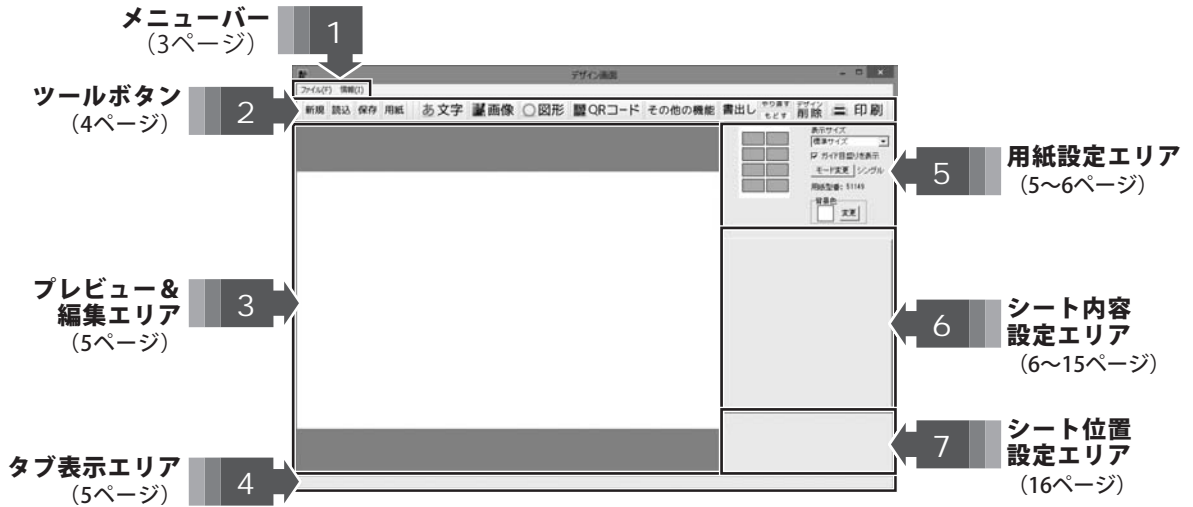
作成（保存）したファイルを開きます。

ソフトを終了

「販促チラシ印刷3」を終了します。

画面・各部の説明

メイン画面



1

メニューバー

ファイル(F)

- 新規作成(N)
- 用紙変更(C)
- 開く(O)
- 保存(S)
- 販促チラシ印刷1~2、立体POP作成のファイルを読み込む(M)
- 終了(Q)

情報(I)

新規作成

新しくデザインを作成します。

用紙変更

用紙を変更します。

開く

作成（保存）したファイルを開きます。

保存

作成したチラシ、POP、宛名ラベルなどを保存します。

販促チラシ印刷1~2、立体POP作成のファイルを読み込む

弊社ソフト「販促チラシ印刷1、2」「立体POP作成」で作成したファイルを読み込みます。

ソフトを終了

「販促チラシ印刷3」を終了します。

情報

「販促チラシ印刷3」のバージョン情報を表示します。

2

ツールボタン

- 新規** ----- 新しくデザインを作成します。
- 読込** ----- 本ソフトで作成、保存したファイルを開きます。
- 保存** ----- 現在作成しているデザインを保存します。
- 用紙** ----- 用紙を変更します。ファイルメニューの[用紙変更]と同じ働きをします。

あ文字

- 文字(Y)** ----- **文字** デザインに文字シートを追加します。(詳細は7ページ)
- 特殊文字(Z)** ----- **特殊文字** デザインに特殊文字シートを追加します。(詳細は8ページ)

- 画像** ----- デザインに画像シートを追加します。(詳細は9ページ)

- 図形** ----- デザインに図形シートを追加します。(詳細は10ページ)

QRコード

- QRコード(Q)** ----- **QRコード** デザインにQRコードシートを追加します。(詳細は11ページ)
- 携帯QRコード(R)** ----- **携帯QRコード** デザインに携帯QRシートを追加します。(詳細は11～13ページ)

その他の機能

- 格子模様(Y)** ----- **格子模様** デザインに格子模様シートを追加します。(詳細は14ページ)
- 連番差込(Z)** ----- **連番差込** デザインに連番差込シートを追加します。(詳細は14ページ)
- CSV差込(C)** ----- **CSV差込** デザインにCSV差込シートを追加します。(詳細は15ページ)
- CSVメーカー(S)** ----- **CSVメーカー** CSVメーカーを起動します。

書出し

- PDF書き出し(P)** ----- **PDF書き出し** 作成、保存したデザインをPDFファイルに書き出します。
- 画像書き出し(Z)** ----- **画像書き出し** 作成、保存したデザインを画像に書き出します。(JPEG/BMP)

- やり直す** ----- 「もどす」によって変更した作業を1つやり直します。

- もどす** ----- 行った作業の1つ前の作業に戻ります。

- 印刷** ----- 作成(保存)したデザインを印刷します。

- デザイン削除** ----- 現在編集しているデザインを削除します。

3 プレビュー&編集エリア



プレビュー（印刷イメージ）が表示されます。
シート位置の調整やサイズ調整などの編集作業を行います。

4 タブ表示エリア



追加したシートのタブがこのスペースに表示されます。
タブの入れ替えや名前の変更等も行えます。

5 用紙設定エリア

モードの設定、確認を行うことができます。
シングルモードでは、同じデザインを用紙の全面に印刷します。
マルチモードでは、用紙の1面1面に異なるデザインを印刷することができます。

シングルモード



用紙プレビュー

用紙プレビュー

現在デザインしている用紙の部分が青色で表示されます。

表示サイズ

▼をクリックして、プレビュー&編集エリアの表示サイズを設定します。

 ガイド目盛りを表示

チェックを入れると、プレビュー&編集エリアにガイドを表示します。

モード変更

シングルモード↔マルチモードのモード変更を行います。

用紙型番

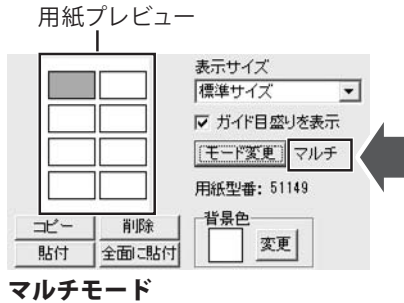
現在使用している用紙の型番が表示されます。

背景色

用紙に背景の色を設定します。色を変更するには、

変更 ボタンをクリックして色を選択します。

（初期設定では、白になっています。）



コピー

表示しているデザインをコピーします。

削除

表示しているデザインを削除します。

貼付

コピーしたデザインを表示している面に貼り付けます。

全面に貼付

コピーしたデザインをすべての面に貼り付けます。

用紙プレビュー

表示サイズ

ガイド目盛りを表示

モード変更

用紙型番


背景色

シングルモードと同様です。
(5ページ参照)

6

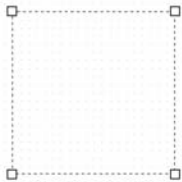
シート内容設定エリア



文字、画像、図形、文字、特殊文字、QRコード、携帯QRコード、連番差込、CSV差込、格子模様の各シート (詳しくはmemo  を参照) の内容を設定します。



シートとは?



画像、図形、文字、特殊文字、QRコード、携帯QRコード、連番差込、CSV差込、格子模様の各ボタンをクリックすると、プレビュー & 編集エリアに左記のような点線の枠が表示されます。この点線の枠を「シート」と呼びます。

画像、図形、文字、特殊文字、QRコード、携帯QRコード、連番差込、CSV差込、格子模様をデザインに挿入する時は、この点線の枠の中に各データが入力され、サイズや位置、階層を変更することができます。デザインはこのシートの集まりで形成されます。

シート内容設定エリア [文字シート]

あ文字

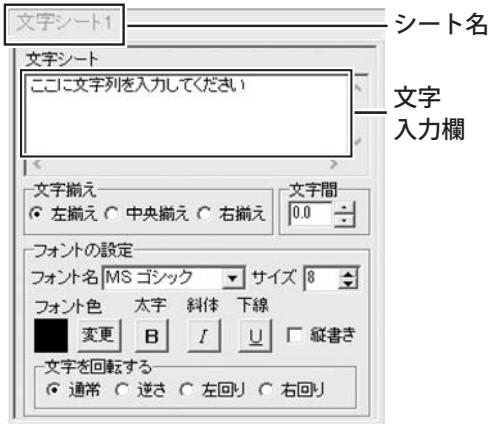
ボタンをクリックすると、メニュー

文字(Y)

特殊文字(Z)

が表示されます。

「文字」を選択すると、デザインに文字シートを追加します。
シート内容設定エリアでは、入力した文字の設定を行います。



文字シートの設定項目

シート名

シート名が表示されます。

文字入力欄

デザインに配置する文字を入力します。改行もできますので、デザインに合わせて文字の長さを調整してください。

文字揃え

左揃え、中央揃え、右揃えから選択します。

文字間

▲▼をクリックして、文字間の広狭を数値設定します。

フォントの設定**フォント名**

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からデザインに配置する文字のフォントを選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

サイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに配置するフォントのサイズを設定します。

フォント色

デザインに配置する文字の色を設定します。変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、OK ボタンをクリックしてください。

太字文字を太文字に変更します。 あいう → **あいう****斜体**文字を斜体に変更します。 あいう → *あいう***下線**文字に下線を付けます。 あいう → あいう **縦書き**チェックを入れると、文字を縦書きします。
※半角文字は横向きで、縦方向に配列されます。**文字を回転する**

「逆さ」、「右回り」(右へ90度)、「左回り」(左へ90度)から選択して、文字を回転させます。

「通常」を選択すると、元に戻ります。

シート内容設定エリア [特殊文字シート]

あ文字

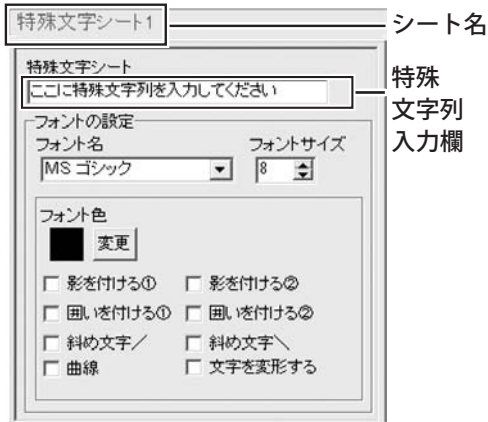
ボタンをクリックすると、メニュー

文字(Y)

特殊文字(Z)

が表示されます。

「特殊文字」を選択すると、デザインに特殊文字シートを追加します。
シート内容設定エリアでは、入力した文字の設定を行います。



特殊文字シートの設定項目

シート名

シート名が表示されます。

特殊文字列入力欄

文字を入力します。文字を変形する場合は全角20文字、半角40文字まで入力できます。

フォントの設定

フォント名

▼をクリックして、表示されるフォント名一覧からデザインに入力する文字のフォントを選択します。フォントの種類は、お使いのパソコンにインストールされているフォントと本ソフトに収録されているフォントをお使いいただけます。

フォントサイズ

▲▼ボタンをクリックして、デザインに配置するフォントのサイズを設定します。

フォント色

デザインに配置する文字の色を設定します。変更 ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、お好きな色を選択して、OK ボタンをクリックしてください。

 影を付ける①②

チェックを入れると、文字に影をつけた効果が適用されます。

 囲いを付ける①②

チェックを入れると、文字に囲いをつけた効果が適用されます。

 斜め文字／

チェックを入れると、文字を右上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

 斜め文字＼

チェックを入れると、文字を左上がりの斜めに並べた効果が適用されます。

 曲線

チェックを入れると、文字を曲線に並べた効果が適用されます。

 文字を変形する

チェックを入れると、文字を変形した効果が適用されます。

シート内容設定エリア [画像シート]



ボタンをクリックすると、デザインに画像シートを追加します。
画像シートは、デザインに写真や素材を配置したい時に使用します。

シートに読み込む画像は、画像ファイルの読み込み以外にTWAINから取り込んだり、クリップボードのデータを貼り付けることができます。読み込んだ画像を回転させたり、透明色を指定して透明化処理ができます。
※本ソフトで読み込める画像の形式はJPEG、BMP、PNG形式です。



画像シートの編集項目

シート名

シート名が表示されます。

画像プレビュー

読み込んだ画像が表示されます。

 画像の比率を固定する

チェックを入れると、読み込んだ画像が元の画像と同じ縦横比になります。

 透明にする色を設定する

チェックを入れると、「透明色」で指定した色を透明にすることができます。

透明色

画像の中の1色を透明にすることができます。

「 透明にする色を設定する」にチェックを入れ、画像プレビューをクリックして色を指定します。

画像ファイル読込

デザインに配置したい画像ファイルを読み込みます。


TWAIN取り込み

TWAIN規格の周辺機器(スキャナー等)から直接画像を取り込むことができます。機器を接続して **TWAIN取り込み** ボタンをクリックすると、対応機器の一覧が表示されますので、取り込みに使用する機器を選択してください。

※スキャナーの場合、各機器の取り込み専用のソフトが起動します。

機器や取り込み用のソフトのご不明点等につきましては、各機器の説明書をご覧ください。

コピー

選択されている画像シートの画像データをクリップボード(詳しくは10ページの **memo**  を参照)にコピーします。

貼り付け

クリップボードにコピーされている画像データを画像シートに貼り付けます。

消去

画像シートの画像データを消去します。

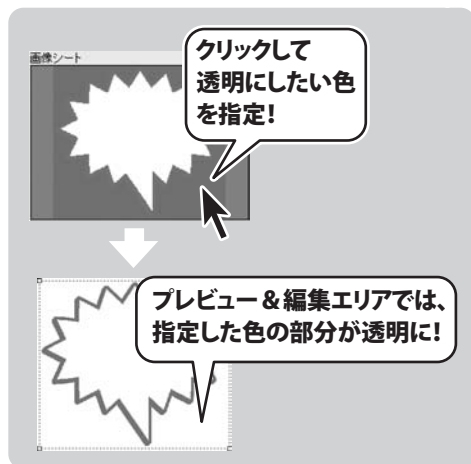
画像シートの画像データのみを消去するので、シートは残ります。

自由回転

任意の角度を設定して、画像を回転させることができます。

画像回転

回転したい角度(90度、180度、270度)のチェックボックスにチェックを入れると、画像を回転させることができます。

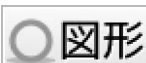




クリップボードとは？

コピーや切り取り操作を行なったデータを一時的に保存する一時保管所です。操作画面上で対象となる文字列や画像を指定してコピーや切り取りなどを行なうと、対象となったデータはここに保存されます。貼り付け操作をすると、ここに保存されているデータが画面上の指示した位置に貼り付けられます。一度クリップボードに登録されたデータは他のデータが入ってくるまで保存されているので、同じデータを別の場所に何度も貼り付けることが可能です。

シート内容設定エリア [図形シート]



ボタンをクリックすると、デザインに図形シートを追加します。図形シートは、デザインに図形（線・四角・丸）を配置したい時に使用します。

棒線、斜線、四角の枠、丸枠、四角、丸の8種類の図形を作成することができます。



図形シートの設定項目

シート名

シート名

シート名が表示されます。

種類選択

デザインに配置したい図形の種類を選択します。図形シートを追加した時は、縦線になっていますので、変更したい場合は、他の図形の種類を選択してください。

図形の設定

色

図形の色を変更します。**変更** ボタンをクリックすると、カラーパレットが表示されますので、好きな色を選択してください。

線の太さ

▲▼ボタンをクリックして、線の太さを数値設定します。

線の種類

▼をクリックして、線の種類を選択します。

シート内容設定エリア [QRコードシート]



ボタンをクリックすると、メニュー が表示されます。

「QRコード」を選択すると、デザインにQRコードシートを追加します。
シート内容設定エリアでは、QRコードの内容を設定します。

シート名: QRコードシート1

QRコードシート

■コード

■QRモデル Model 1

■誤り訂正レベル M(15%)

シート名

シート名

シート名が表示されます。

コード

バーコードの内容を入力します。

QRモデル

▼をクリックして、QRコードのモデルを選択します。

誤り訂正レベル

▼をクリックして、誤り訂正レベルを選択します。

QRコードシートの設定項目

シート内容設定エリア [携帯QRシート]



ボタンをクリックすると、メニュー が表示されます。

「携帯QRコード」を選択すると、デザインに携帯QRシートを追加します。
シート内容設定エリアでは、携帯QRコードの内容を設定します。

シート名: 携帯QRシート1

携帯QRシート

■キャリア選択 ドコモ SoftBank/au

■作成タイプ

電話帳 | ブックマーク | メール | 文字

■名前

■フリガナ

■TEL

■TV電話

■メールアドレス

■ニックネーム

■誕生日

■住所

■URL

■メモ

シート名

シート名

シート名が表示されます。

キャリア選択

携帯QRコードを作成するキャリアを選択します。

作成タイプ

携帯QRコードの作成タイプを選択します。

携帯QRシートの設定項目
(ドコモ・電話帳)

携帯QRシート1

携帯QRシート
 ■キャリア選択 ドコモ SoftBank/au
 ■作成タイプ
 電話帳 ブックマーク メール 文字

■名前 ■フリガナ
 ■TEL ■TV電話
 ■メールアドレス
 ■ニックネーム ■誕生日
 ■住所 ■URL
 ■メモ

携帯QRシートの設定項目
(ドコモ・電話帳)

■ドコモの場合

■作成タイプ 電話帳 の場合

■名前 ■フリガナ
 ■TEL 1 ■TV電話
 ■メールアドレス
 ■ニックネーム ■誕生日
 ■住所 ■URL
 ■メモ

- 名前** 電話帳登録する名前を入力します。
フリガナ 電話帳登録するフリガナを入力します。
TEL 電話帳登録する電話番号を入力します。
TV電話 電話帳登録するテレビ電話番号を入力します。
メールアドレス 電話帳登録するメールアドレスを入力します。
ニックネーム 電話帳登録するニックネームを入力します。
誕生日 電話帳登録する誕生日を入力します。
住所 電話帳登録する住所を入力します。
URL 電話帳登録するURLを入力します。
メモ 電話帳登録するメモを入力します。

■作成タイプ ブックマーク の場合

■サイト名
 ■URL

- サイト名** ブックマーク登録するサイト名を入力します。
URL ブックマーク登録するURLを入力します。

■作成タイプ メール の場合

■宛先
 ■件名
 ■本文

- 宛先** メール送信する宛名を入力します。
件名 メール送信する件名を入力します。
本文 メール送信する本文を入力します。

■作成タイプ 文字 の場合

■本文

- 本文** 本文を入力します。

携帯QRシート1

携帯QRシート

■キャリア選択 ドコモ SoftBank/au

■作成タイプ

電話帳 メール 文字

■名前

フリガナ

■TEL 1

■TEL 2

■TEL 3

■メールアドレス 1

■メールアドレス 2

■メールアドレス 3

■メモ

携帯QRシートの設定項目
(SoftBank/au・電話帳)

■SoftBank/auの場合

■作成タイプ 電話帳 の場合

■名前

フリガナ

■TEL 1

■TEL 2

■TEL 3

■メールアドレス 1

■メールアドレス 2

■メールアドレス 3

■メモ

名前

電話帳登録する名前を入力します。

フリガナ

電話帳登録するフリガナを入力します。

TEL 1～3

電話帳登録する電話番号を入力します。

メールアドレス1～3

電話帳登録するメールアドレスを入力します。

メモ

電話帳登録するメモを入力します。

■作成タイプ メール の場合

■宛先

■件名

■本文

宛先 メール送信する宛名を入力します。

件名 メール送信する件名を入力します。

本文 メール送信する本文を入力します。

■作成タイプ 文字 の場合

■本文

本文 本文を入力します。

シート内容設定エリア [格子模様シート]

その他の機能

ボタンをクリックすると、メニュー

格子模様(Y)
連番差込(Z)
CSV差込(C)
CSVメーカー(S)

が表示されます。

メニューの中から「格子模様」を選択すると、デザインに格子模様シートを追加します。

シート内容設定エリアでは、格子模様の枠の数、線の種類、太さ、色を設定します。

格子模様シート1 シート名

格子模様シート
ボックス数
横 5 個 縦 3 個

外枠線の設定
色 変更 線の太さ 3
線の種類 実線

内枠線の設定
色 変更 線の太さ 1
線の種類 点線

シート名 シート名が表示されます。

ボックス数

横・縦 ▲▼をクリックして、格子模様の縦横の枠数を設定します。

外枠線の設定／内枠線の設定

色 変更 ボタンをクリックして、枠の色の設定を行います。

線の太さ ▲▼をクリックして、枠の線の太さを設定します。

線の種類 ▼をクリックして、線の種類を設定します。

格子模様シートの設定項目

シート内容設定エリア [連番シート]

その他の機能

ボタンをクリックすると、メニュー

格子模様(Y)
連番差込(Z)
CSV差込(C)
CSVメーカー(S)

が表示されます。

メニューの中から「連番差込」を選択すると、デザインに連番シートを追加します。

シート内容設定エリアでは、連番を開始、終了する表示番号の設定や、連番の文字を設定します。

連番シート1 シート名

連番シート
■開始番号 0 ■終了番号 0

文字揃え
左揃え 中央揃え 右揃え 文字間 0.0

フォントの設定
フォント名 MSゴシック フォントサイズ 8
フォント色 太字 斜体 下線
 縦書き

シート名 シート名が表示されます。

開始番号 連番を開始する番号を入力します。

終了番号 連番を終了する番号を入力します。

文字揃え

文字シートと同様です。

文字間

7ページをご参照ください。

フォント設定

連番シートの設定項目

シート内容設定エリア [差込文字シート]

その他の機能

ボタンをクリックすると、メニュー

格子模様(Y)
連番差込(Z)
CSV差込(C)
CSVメーカー(S)

が表示されます。

メニューの中から「CSV差込」を選択すると、デザインに差込文字シートが追加されます。差込文字シートは、1面ごとに違う内容のデータ（文字）を入力したい時に使用します。シート内容設定エリアでは、差込むCSVファイルの設定と文字設定を行います。

差込文字シートの設定項目

シート名

シート名 シート名が表示されます。

CSVファイルを変更

差込むCSVファイルを変更します。

差込むCSVファイルの列

▼をクリックして、シートに差込むCSVファイルのデータの列を選択します。

差込むCSVの内容表示欄

「差込むCSVファイルの列の選択」で選択した列のCSVファイルの内容を表示します。

前付文字

差込む文字列の前に付ける文字を入力します。

営業一課 出根戸 太郎

入力した CSVファイルから
前付文字 読み込んだデータ

後付文字

差込む文字列の後ろに付ける文字を入力します。

出根戸 太郎 様

CSVファイルから 入力した
読み込んだデータ 後付文字

文字揃え

文字間

フォントの設定

文字シートと同様です。
7ページをご参照ください。

シート位置設定エリアは、シートの位置・サイズ・重なり順などを変更する時に使用します。



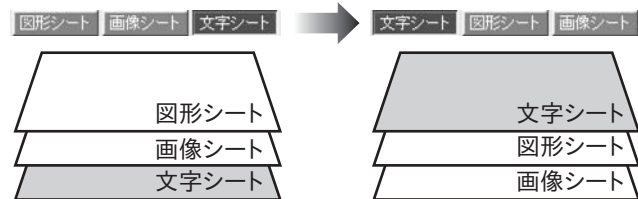
▲前面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下関係を調整できます。**▲前面へ** ボタンをクリックするたびにひとつずつ上へシートの位置が変わります。

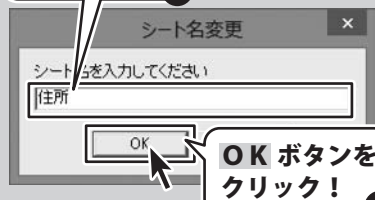
▼背面へ

複数のシートがある場合、他のシートに対しての上下関係を調整できます。**▼背面へ** ボタンをクリックするたびにひとつずつ下へシートの位置が変わります。

例:文字シートを一番下から一番上の層に移動しました。



シートの名前
を入力!



OK ボタンを
クリック!

シート名変更

シートの名前を変更します。新しくシートを追加するとシート名は、「画像」、「文字」等の名前がついていますが、シート名を自分で分かりやすいように変更できます。

シート削除

選択されているシートを削除します。
不要なシートを削除したい時などに使用します。

シート位置

横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、シートの位置を数値設定します。

シートサイズ

横、縦のそれぞれの▲▼ボタンをクリックして、シートのサイズを数値設定します。(文字シートや画像シートの比率固定時は使用することができません)

表示なし

チェックを入れると、選択されているシートを非表示にします。印刷も行われませんので、印刷をする場合はチェックを外してください。

位置固定

チェックを入れると、選択されているシートの位置が固定され、位置の変更を行えません。

印刷なし

チェックを入れると、選択されているシートは印刷されません。

用紙選択(一覧表示) 画面



ボタンをクリックすると、下のような用紙選択画面が表示されます。用紙選択画面では、各メーカーの用紙やユーザーが設定した用紙から、使用する用紙を選択します。

**用紙メーカー**

使用する用紙のメーカーを選択します。

▼をクリックするとメーカーの一覧が表示されます。

本ソフトで選択できる用紙メーカーはアピカ、エーワン、エレコム、キングコーポレーション、コクヨ、サンワサプライ、ナカバヤシ、ナナクリエイト、ニチバン、ハート、プラスステーションリー、ヒサゴ、マクセルです。

用紙型番

用紙メーカーを選択すると、収録されている用紙の型番一覧が表示されます。

型番絞り込み

文字を入力して、用紙を検索することができます。

用紙削除

ユーザー設定で登録している用紙データを削除します。

用紙追加

用紙追加画面を表示して、用紙を登録します。

 POP画像を挿入しない

チェックを外すと、次のステップでPOP画像選択画面を表示します。

用紙プレビュー

選択した用紙のイメージが表示されます。

用紙方向

縦 用紙方向を縦向きにします。

横 用紙方向を横向きにします。

キャンセル

用紙を設定せずに、用紙選択画面を閉じます。

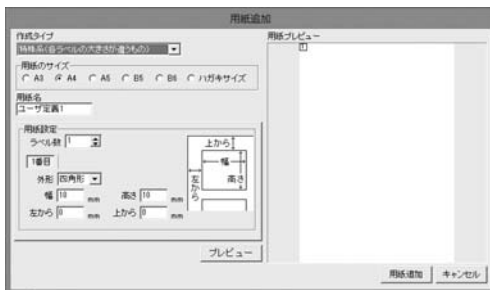
次へ

選択した用紙でデザイン画面を表示します。

用紙追加画面



用紙追加画面 (ネームラベル系)



用紙追加画面 (特殊系)

用紙設定画面で、用紙メーカーを「ユーザー設定」にして、**用紙追加** ボタンをクリックすると、用紙追加画面が表示されます。用紙追加画面では、本ソフトに収録されていない用紙を使用する際に、用紙サイズを設定して登録します。

作成タイプ**ネームラベル系**

すべてのラベルサイズが同じ用紙を追加する場合に選択します。

特殊系

ラベルサイズが異なる用紙を追加する場合に選択します。

用紙のサイズ**A3・A4・A5・B5・B6・ハガキサイズ**

チェックを入れて用紙を選択します。

用紙名

追加する用紙の名前を入力します。

用紙設定 (ネームラベル系)

幅 ラベル一枚の幅のサイズを入力します。

高さ ラベル一枚の高さのサイズを入力します。

上/下/左/右余白 ラベルの余白のサイズを入力します。

列数 ラベルの列数を入力します。

段数 ラベルの段数を入力します。

用紙設定 (特殊系)

ラベル数 ▼をクリックして、ラベルの形を選択します。

XX番目タブ ラベル一枚の幅のサイズを入力します。

外形 ▼をクリックして、ラベルの形を選択します。

幅 ラベルの幅を入力します。

高さ ラベルの高さを入力します。

左から ラベルの左端からの位置を入力します。

上から ラベルの上からの位置を入力します。

プレビュー

設定した内容を用紙プレビューに表示します。

用紙プレビュー

設定した内容の用紙プレビューを表示します。

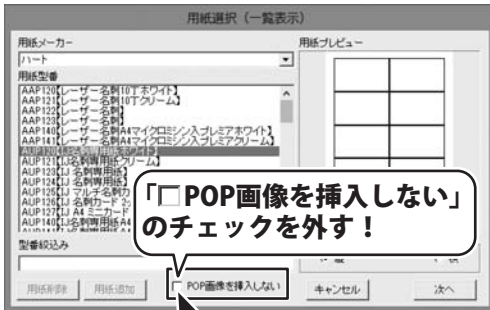
用紙追加

設定した内容の用紙を追加します。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、用紙追加画面を閉じます。

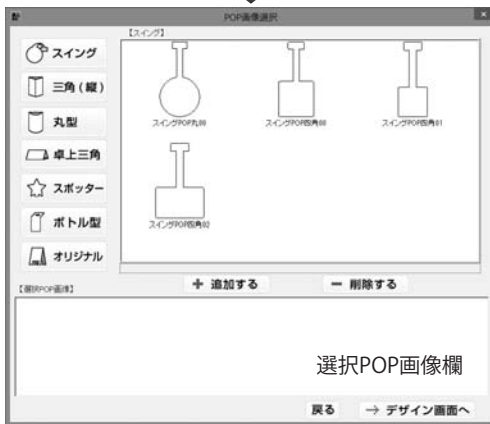
POP画像選択画面



用紙選択画面で、「POP画像を挿入しない」のチェックを外して、**次へ** ボタンをクリックすると、POP画像選択画面が表示されます。

作成するPOPの型を選択して **+ 追加する** ボタンをクリックし、デザイン画面へ進みます。

POPの画像を、ジャンル分けして表示します。「スイング」、「三角(縦)」、「丸型」、「卓上三角」、「スポッター」、「ボトル型」、「オリジナル」の各ボタンをクリックして、POP画像を選択します。



+ 追加する

使用するPOPを選択して **+ 追加する** ボタンをクリックすると、POP画像が選択POP画像欄に追加されます。

- 削除する

選択POP画像欄にあるPOP画像を選択して削除します。

戻る

用紙選択画面に戻ります。

→ デザイン画面へ

デザイン画面へ進みます。

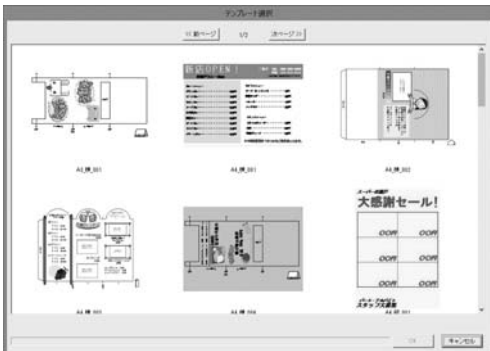
POP画像選択画面

テンプレート選択画面



ランチャー画面で、

ボタンをクリックすると、テンプレート選択画面が表示されます。



<< 前ページ

現在表示されている前のページのテンプレート一覧を表示します。

次ページ >>

現在表示されている次のページのテンプレート一覧を表示します。

OK

選択したテンプレートを開きます。

キャンセル

テンプレートを開かず、テンプレート選択画面を閉じます。

ファイル選択画面



ランチャー画面で、**ファイルを開く** ボタンをクリック時、デザイン画面で、**読み込み** ボタンをクリック時、ファイルメニューの[開く]を選択時、ファイル選択画面が表示されます。



<< 前ページ

現在表示されているページの前のページのファイル一覧を表示します。

次ページ >>

現在表示されているページの次のページのファイル一覧を表示します。

デザインを初期化する

選択したファイルを初期化（内容がない状態）にします。

ファイル名を編集する

選択したファイルのファイル名を編集します。

ファイル一覧

ファイルの一覧が表示されます。

バックアップを作成する

ファイルのバックアップを作成します。

バックアップから復元する

作成したバックアップからファイルを復元します。

OK

選択したファイルを開きます。

キャンセル

ファイルを開かずに、ファイル選択画面を閉じます。

ファイル保存画面



デザイン画面で、**保存** ボタンをクリック時、またファイルメニューの[保存]を選択時、ファイル保存画面が表示されます。



<< 前ページ

次ページ >>

デザインを初期化する

ファイル名を編集する

ファイル一覧

バックアップを作成する

バックアップから復元する

OK

デザインを上書き保存します。

キャンセル

デザインを保存せずに、ファイル保存画面を閉じます。

ファイル選択画面と同様です。
上記をご参照ください。

画像書出画面

書出し

ボタンをクリックすると、メニュー

PDF書き出し(P)
画像書き出し(Z)

が表示されます。

「画像書き出し」を選択すると、下のような画像書出画面が表示されます。

画像書出画面では、作成したデザインをJPEG、BMP画像に書き出すことができます。



画像のサイズ

JPEG、BMP形式の画像に書き出しするデザインのサイズを「特大」「大」「中」「小」から選択できます。

保存

デザインをJPEG、BMP形式の画像で保存します。

閉じる

画面を閉じて、デザイン画面に戻ります。

印刷プレビュー画面



ボタンをクリックすると、下のような印刷プレビュー画面が表示されます。
印刷プレビュー画面では、作成したデザインの印刷プレビューを確認し、印刷を行います。



印刷設定

プリンタ

▼をクリックして、印刷に使用するプリンターを選択します。

印刷枚数

▲▼ボタンをクリックして、印刷する枚数を設定します。

プリンタ設定

プリンターの設定画面が表示されます。

印刷位置指定

印刷位置がずれる場合に、横・縦の▲▼ボタンをクリックして印刷位置を設定します。



差込印刷設定

XXページ目

▲▼をクリックして、プレビューを表示するページを選択します。

印刷範囲

▲▼をクリックして、印刷するページ範囲を設定します。

前のページ

現在表示しているページの前のページのプレビューを表示します。

次のページ

現在表示しているページの次のページのプレビューを表示します。

デザインに戻る

印刷プレビュー画面を閉じて、デザイン画面に戻ります。

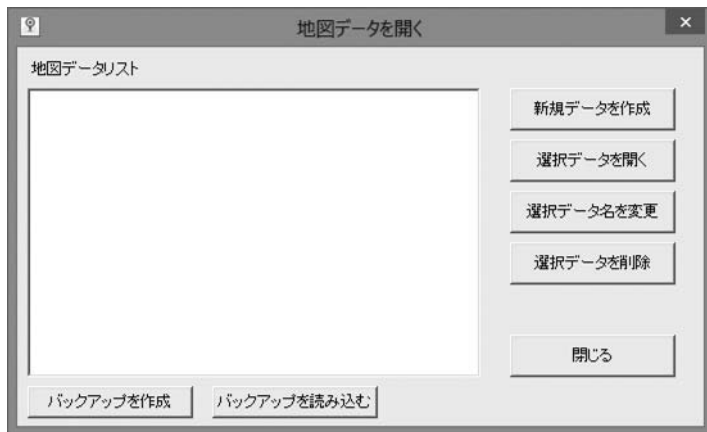
印刷する

印刷を開始します。

差込文字シートまたは連番シート使用時の印刷プレビュー画面

かんたん地図作成Lite 地図データを開く画面

「かんたん地図作成Lite」を起動すると（起動方法は冊子の取扱説明書 8～9ページ）、下のような画面が表示されます。



地図データリスト ----- 保存されている地図データの一覧が表示されます。

新規データを作成 ----- 新しい地図データを作成します。

選択データを開く ----- 地図データリストで選択した地図データ（青色で囲まれた状態）を開きます。

選択データ名を変更 ----- 地図データリストで選択した地図データ（青色で囲まれた状態）の名前を変更します。

閉じる ----- 地図データを開く画面を閉じます。






バックアップを作成 ----- 地図データリストで選択した地図データ（青色になっている状態）のバックアップを作成します。

バックアップを読み込む --- 作成したバックアップファイルを読み込みます。




かんたん地図作成Lite メイン画面



1 ツールボタン

-  **新規作成** 新しく地図作成する場合は、このボタンから行います。
-  **サイズ変更** 地図のサイズを変更します。
-  **データを開く** 作成・保存した地図データを開きます。
-  **データを保存** 作成した地図データを保存します。
-  **画像書出し** 作成した地図データを画像に出力します。

2 モード切替ボタン

-  **部品** 地図編集エリアを部品選択・追加モードに切り替えます。地図に配置する部品を選択・追加します。
-  **図形** 地図編集エリアを図形選択・追加モードに切り替えます。地図に配置する図形を選択・追加します。
-  **あアA文字** 地図編集エリアを文字選択・追加モードに切り替えます。地図に配置する文字を選択・追加します。

3 各モードの設定項目エリア

モード切替の各ボタン(部品、図形、文字)をクリックすると、各モードの設定項目を表示します。

部品選択・追加モード



ボタンをクリックすると、地図に部品を配置することができます。



部品選択・追加モードの設定項目

道路

部品表示欄に、道・点線・線路の部品を表示します。クリックして、表示されるメニューから[道、点線、線路]を選択します。

建物

部品表示欄に、建物部品を一覧表示します。

矢印

部品表示欄に、矢印部品を一覧表示します。

枠

部品表示欄に、枠部品を一覧表示します。

その他

部品表示欄に、その他の部品を一覧表示します。

画像

部品表示欄に、読み込んだ画像を一覧表示します。

画像読込

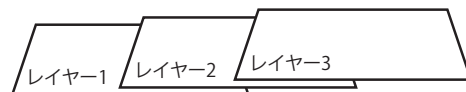
部品として配置する画像を読み込みます。

画像削除

部品として読み込んだ画像を削除します。

ページ移動

← → ボタンをクリックして、部品一覧の前ページ、次ページを表示します。

レイヤー1~3 地図に3階層まで部品を配置することができます。

パーツ表示欄 道路、建物、矢印、枠、その他、画像ボタンをクリックすると、各ボタンの部品が表示されます。

回転 角度(90度、180度、270度)をクリックすると、地図編集エリアで選択したマスの部品を回転します。

選択中のレイヤーのみ回転

選択中のレイヤーのマス内を回転します。

(レイヤー1を選択時、レイヤー1の部品のみ回転)

全てのレイヤーを回転

全てのレイヤーのマス内を回転します。

(レイヤー1を選択時、レイヤー1~3の部品を回転)

選択中のマスのレイヤーを削除する

地図編集エリアで選択したマスの部品を削除します。

選択中のレイヤーのみ削除

選択中のレイヤーのマスの部品を削除します。

(レイヤー1を選択時、レイヤー1の部品のみ削除)

全てのレイヤーを削除

全てのレイヤーのマス内を削除します。

(レイヤー1を選択時、レイヤー1~3の部品を削除)

図形選択・追加モード



ボタンをクリックすると、地図に図形を配置することができます。



図形選択・追加モードの設定項目

- 丸を追加する** 丸の図形が地図に配置されます。
- 四角を追加する** 四角の図形が地図に配置されます。
- 選択中の図形**
 - 図形タイプ** ▼をクリックして、図形の種類を選択します。
 - 図形の太さ** ▲▼をクリックして、図形の線の太さを設定します。
 - 図形色** **変更** ボタンをクリックして、図形の色を設定します。
 - 塗りつぶし** チェックを入れると、図形を塗りつぶします。
 - 図形サイズ** ▲▼をクリックして、図形のサイズを設定します。

選択中の図形を削除する 選択した図形を削除します。

文字選択・追加モード



ボタンをクリックすると、地図に文字を配置することができます。



文字選択・追加モードの設定項目

- 文字を追加する** 文字枠が地図に配置されます。
- 選択中の文字**
 - 文字** 地図に配置する文字を入力します。
 - 縦書きにする** チェックを入れると、文字を縦書きにします。
 - フォントサイズ** ▲▼をクリックして、フォントサイズを設定します。
 - フォント** ▼をクリックして、フォントを選択します。
 - 文字色** **変更** ボタンをクリックして、文字の色を設定します。
 - 囲いを付ける** チェックを入れると、文字のまわりに囲いをつけます。**変更** ボタンをクリックして、文字の囲いの色を設定します。
 - 太字** 文字を太文字に変更します。 あいう→**あいう**
 - 斜め** 文字を斜体に変更します。 あいう→**あいう**
 - 下線** 文字に下線を付けます。 あいう→**あいう**
- 選択中の文字を削除する** 選択した文字を削除します。

4

地図の背景色、枠色



背景色

変更 ボタンをクリックして、地図の背景色を設定します。
背景色を変更すると、部品表示欄の背景色も変更されます。

枠色

変更 ボタンをクリックして、地図の枠の色を設定します。

5

選択・選択解除ボタン プレビューサイズ



全て選択

部品選択・追加モード時、地図編集エリアで全てのマスを選択した状態（ピンク色でマスが囲まれた状態）にします。

全て選択解除

地図編集エリアで全てのマスを選択解除した状態にします。

プレビューサイズ

小・中・大の○をクリックして、プレビューサイズを設定します。

6

地図編集エリア

配置した部品、図形、文字、画像が表示されます。

パーツ選択・追加モードでは、マスをクリックすると選択状態になり、マスを右クリックすると選択状態が解除されます。



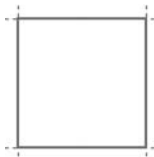
マスが選択されていない
通常の状態

1マスのサイズ

プレビューサイズ（大） 設定時 100ピクセル

プレビューサイズ（中） 設定時 60ピクセル

プレビューサイズ（小） 設定時 20ピクセル



マスが選択されている状態
(ピンク色でマスが囲まれた状態)

かんたん地図作成Lite 画像出力画面



画像書出し ボタンをクリックすると、下記のような画面が表示されます。



ファイル名

画像出力する地図データのファイル名を入力します。

保存先

参照 ボタンをクリックして、画像出力する地図データの保存先を設定します。

出力設定

○をクリックして、出力設定を行います。

通常

地図のマス目を表示、枠を非表示の状態です。

マス目を非表示にする

地図のマス目を非表示、枠を非表示の状態です。

マス目を非表示にして枠を表示する

地図のマス目を非表示、枠を表示した状態です。

画像サイズ

画像出力する地図データのサイズを選択します。

保存形式

画像出力する地図データの画像形式を選択します。

出力

設定した内容で地図データを画像出力します。

閉じる

画像出力せずに画面を閉じます。

かんたん写真編集Lite メイン画面

「かんたん写真編集Lite」を起動すると（起動方法は冊子取扱説明書の8～9ページ）、
下のような画面が表示されます。



開く 開く ----- 編集する画像を開きます。

保存 保存 ----- 編集した画像を保存します。保存形式はJPEG、PNG、BMPです。

もどる もどる ----- 行なった編集作業の1つ前の作業に戻ります。

すすむ すすむ ----- 「もどる」によって変更した作業を1つやり直します。



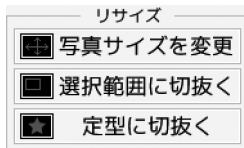
回転・反転

左回転 ----- 画像を左90度に回転します。

右回転 ----- 画像を右90度に回転します。

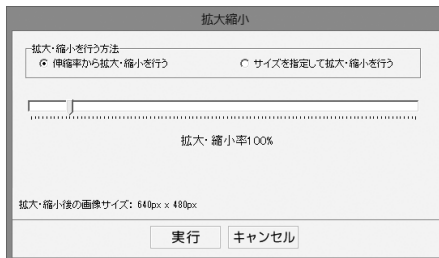
上下反転 ----- 画像を上下方向で反転します。

左右反転 ----- 画像を左右方向で反転します。

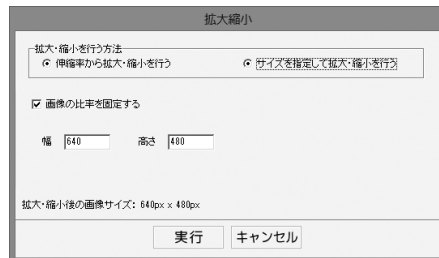


リサイズ

写真サイズを変更 --- 写真のサイズを、拡大・縮小します。



[縮小率から拡大・縮小を行う]



[サイズを指定して拡大・縮小を行う]

縮小率から拡大・縮小を行う

○をクリックして選択し、拡大・縮小率を1%~1000%で設定します。

サイズを指定して拡大・縮小を行う

○をクリックして選択し、拡大・縮小する幅と高さを数値入力します。「 画像の比率を固定する」にチェックを入れると、比率を保ったまま、拡大・縮小します。

実行 --- 設定した比率、または数値で拡大・縮小を行います。

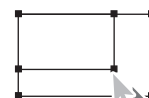
キャンセル --- 拡大・縮小せずに、設定画面を閉じます。

選択範囲に切抜く

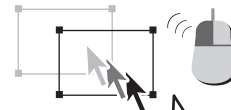
切り取り画面を表示します。左上に切り取り枠が表示されますので、枠の大きさ、枠の位置を設定して、画像を切り取ります。



切り取り枠



■をクリックしたまま移動して大きさを調整!



枠の中をクリックしたまま移動して大きさを調整!

プレビューの拡大・縮小 --- ◀▶をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。

範囲指定 ----- 切り抜く範囲を数値設定します。

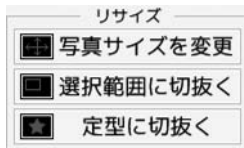
画像サイズに合わせる ----- 切り取り枠を画像サイズと同じ大きさにします。

初期位置に戻す ----- 切り取り枠を初期位置 (左上) に戻します。

切り取り後イメージ ----- 切り取り枠内の画像をプレビュー表示します。

実行 ----- 設定した切り取り枠で画像を切り取ります。

キャンセル ----- 画像を切り取らずに、設定画面を閉じます。



定型に切抜く ---- 切り抜く形を選択して、切り抜きを行います。



プレビューの拡大・縮小 ---- ◀▶をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。

範囲指定 ----- 切り抜く範囲を数値設定します。

画像サイズに合わせる ----- 切り抜く形を、画像サイズの幅と高さに合わせてます。

切り抜く形 ----- 切り抜く形を6種類から選択します。

切り取り後イメージ ----- 切り抜いたイメージをプレビュー表示します。

実行 ----- 設定した内容で画像を切り抜きます。

キャンセル ----- 画像を切り抜かずに、設定画面を閉じます。



補整

ガンマ補整 ---- 明るさや色のギャップを補整します。+ をクリックすると、明るい雰囲気へ補整され、- をクリックすると、暗い感じに補整されます。

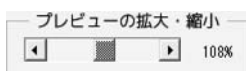
コントラスト --- 色の階調を調整します。+ をクリックすると、コントラストは上がり、くっきりとした色合いの画像になります。- をクリックすると、コントラストは下がり、少しぼんやりとした色合いの画像になります。

彩度 ----- 色の濃さを調整します。+ をクリックすると、彩度は上がり、各色が際立ち鮮やかな画像になります。- をクリックすると、彩度は下がり、各色が薄くくすんだ画像になります。

輝度 ----- 明るさを調整します。+ をクリックすると輝度は上がり、画像全体が明るくなります。- をクリックすると、輝度は下がり、画像全体が暗くなります。

モノクロ ----- 画像をモノクロに変換します。

セピア ----- 画像をセピア色(黒がかった茶色)に変換します。



プレビューの拡大・縮小

◀▶をクリック、または■を移動して、プレビューの拡大・縮小を行います。

CSVメーカー 画面・各部の説明と操作方法

CSVメーカーでは、CSVファイルを作成することができます。



ツールバー 1

CSVファイル
作成プレビュー 2

1 ツールバー

新規 開く 保存 1行追加 1列追加 1行削除 1列削除 設定

- 新規 新しくCSVファイルを作成する画面を開きます。
- 開く すでに作成保存されているCSVファイルを開きます。
- 保存 作成したCSVファイルを保存します。
- 1行追加..... 空の行を1行追加します。
- 1列追加..... 空の列を1列追加します。
- 1行削除..... 現在選択中の行を削除します。
- 1列削除..... 現在選択中の列を削除します。
- 設定 設定画面が表示され、保存の際の設定を行うことができます。

2 CSVファイル作成プレビュー

ここにCSVファイルの内容を入力します。右クリックをすると下のようなメニューが表示されます。

- | | |
|---------|--|
| 1行追加(R) | 1行追加 … 空の行を1行追加します。(最後の行に追加されます) |
| 1行挿入(I) | 1行挿入 … 空の行を1行追加します。(現在選択している行の1行上に挿入されます) |
| 1列追加(C) | 1列追加 … 空の列を1列追加します。(最後の列に追加されます) |
| 1列挿入(A) | 1列挿入 … 空の列を1列追加します。(現在選択している列の1列左に挿入されます) |
| 1行削除(D) | 1行削除 … 現在選択中の行を削除します。 |
| 1列削除(L) | 1列削除 … 現在選択中の列を削除します。 |

インストール・起動について

Q：ソフトのインストールや起動ができません

A：本ソフトをインストールする際、ウイルス対策などの常駐ソフトや他のアプリケーションが起動していませんか？
必ず、すべて終了してからインストール作業を行ってください。
また、HDD(ハードディスクドライブ)の空き容量が極端に少ない状態、Windowsのシステムが不安定になってますと、インストール作業を行うことや本ソフトが正常に起動することができない場合もあります。お使いのパソコンのWindows OSは、Windows Update等で常に最新の状態を保ってください。

Q：インストールしようすると『…にアクセスする権限がありません。』

インストールを継続できません。』といったメッセージ(Windows XP)や次のような画面(Windows Vista、Windows 7、Windows 8)が表示されてインストールができません
例：Windows 8



A：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動していませんか？
本ソフトをご利用の際には予め管理者権限を持ったユーザーアカウントでパソコンを起動してからインストール作業を行ってください。

Q：完全アンインストールの手順は？

A：以下の手順で削除できます。

1. 冊子の取扱説明書6ページのアンインストール方法で「販促チラシ印刷3」のアンインストールを行います。
2. [Windows 8の場合]

スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)→Program Data (※1) → De-Net→HansokuChirashi3フォルダーを削除します。

[Windows Vista / Windows 7の場合]

コンピューター (※2) →Cドライブ(本ソフトがインストールされているドライブになります)→ Program Data (※1) →De-Net→HansokuChirashi3フォルダーを削除します。

[Windows XPの場合]

マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→ Application Data (※1) →De-Net→HansokuChirashi3フォルダーを削除します。

※1 初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

※2 Windows Vistaの場合は「コンピューター」

操作について

Q：文字シートを作成しているのに、編集画面に表示されない

A：文字シートの上に他のシート（画像シートや図形シートなど）が重なっている可能性があります。シートの詳細につきましては、6・16ページをご覧ください。
メイン画面下部の見出しタブから、一番上に表示させたいシートを選択し、メイン画面右側に「▲前面へ」ボタンがありますので、該当シートの中身が表示されるまでクリックしてください。

Q：特殊文字「文字を変形する」で、複数文字入力すると途中で切れてしまいます

「文字を変形する」のみフォントサイズ20、入力文字数全角20(半角40)文字までの制限があります。

A：差込シートを含んだデザインで全てのデザインを画像書き出しすることはできますか？

差込シートを含んだデザインの場合、差込シートの部分については1行目の文字が表示された状態での書き出しとなります。2行目以降の文字に置き換えての書き出しはできません。

Q：同じ内容のデザインを作るのではなく、1枚ずつ違う内容でデザインを作成したい

A：マルチモードでは一枚ずつ違う内容のデザインを作成できます。
冊子取扱説明書28～36ページの「マルチモードでPOPを作成する」をご覧ください。

Q：デザインモードを変更するボタンがありません

A：ラベルサイズが異なる用紙の場合シングルモードに変更することはできません。

Q：写真をデザインに取り込みたい

A：あらかじめ、写真の画像ファイルを用意してください。
画像形式はJPEG、BMP、PNG形式の画像を取り込むことができます。

Q：オリジナルの図面を作りたい

A：図形や素材を組み合わせることでかんたんな図面を作成できますが、構造が難しい図面は作成できません。

Q：1枚の用紙に図面はいくつまで入れられますか？

A：図面は4つまで挿入できます。

Q：立体POPの図面の種類は？

A：以下の種類になります。
スイング、三角(縦)、丸型、卓上三角、スポッター、ボトル型、オリジナル

Q：画像シートで使用する画像を編集したい

A：付属の「かんたん写真編集Lite」をご利用ください。
操作方法につきましては、29～31ページをご覧ください。

Q：チラシに地図を入れたい

A：付属の「かんたん地図作成Lite」をご利用ください。
操作方法につきましては、23～27ページをご覧ください。

よくあるお問い合わせ

Q：デザインの背景などを好きな色に塗りつぶしたい

A：デザイン画面の用紙設定エリアに背景色を設定する項目があります。(初期設定は白になっています。) お好みの色を設定してください。操作方法につきましては、5ページをご覧ください。

Q：画像シートで「透明にする色を設定する」にチェックを入れたがきれいに透明にならない

A：デジカメで撮影された画像などは背景が複数の色で構成されている場合が多く、きれいに透明にならない場合もあります。

Q：デザインを作成している途中でシートが選択できなくなりました

A：選択しようとしているシートよりも前面にシートが存在していませんか？
前面にシートがある場合、前面のシートが優先的に選択されます。
また、シート設定で位置固定が有効になっていませんか？
位置固定を行うとデザイン画面上では選択することができません。
その場合、画面下部のタブ表示エリアから該当シートを選択して、位置固定のチェックを外してください。
操作方法につきましては、16ページをご覧ください。

Q：縦書きにすると文字シート内の数字が横向きに表示されてしまいます

A：環境によって半角数字を縦書きにすると横向きに表示される場合があります。
その場合、全角で入力することにより正常に表示されます。

かんたん写真編集Liteについて

Q：対応画像形式は？

A：画像読み込み・保存ともにJPEG、BMP、PNG形式が対応しています。

Q：画像をはじめから作成することはできないのですか？

A：本ソフトはデジタルカメラで撮影した画像を補正したり、加工することを目的としたソフトですので、画像を作成する機能はありません。

Q：「戻る」「進む」で何段階まで戻ったり進むことができますか？

A：5段階まで加工状態に戻ったり進めたりすることができます。

Q：画像ファイルを開こうとすると、エラーメッセージが出て開けない

A：画像データが破損している可能性があります。

Q：編集した画像ファイルを印刷することはできますか？

A：本ソフトには印刷機能はありません。

Q：編集して上書き保存した画像ファイルを元に戻せますか？

A：上書き保存後の画像ファイルを元に戻すことはできませんので、必要に応じて名前を変えてから保存してください。

Q：CDに入っている画像を編集するのに編集後の画像がCDに保存されない

A：外部メディアの画像を直接ノイズ除去する場合、CDやDVDなどでは、外部メディアに画像が保存できないものもあります。直接保存できない外部メディアに保存されている画像を編集するには、予めパソコン（ハードディスク内）に画像を複製し、その複製した画像を編集してください。

かんたん地図作成Liteについて

Q：地図の部品はいくつまで重ねられますか？

A：地図の部品は3つまで重ねることができます。

Q：対応画像形式は？

A：画像読込・保存ともにBMP / JPG / PNG形式が対応しています。

Q：配置した地図の部品を別の場所に移動したい

A：一度配置した地図の部品は移動することはできません。

移動したい地図の部品を一度削除していただき、移動したい場所に同じ部品を配置してください。

Q：塗りつぶした図形の上に地図の部品を配置できません。

A：塗りつぶした図形の上には地図の部品を配置することはできません。

Q：地図の部品が削除できません。

A：レイヤー1、レイヤー2、レイヤー3のどれかの地図の部品が残っていると思われる。

消したい地図の部品を選択後、選択中のマスのレイヤーを削除するをクリックして全てのレイヤーを削除にチェックを入れて削除ボタンをクリックしますと、レイヤー1、レイヤー2、レイヤー3にある地図の部品が全て削除されます。

CSV関連

Q：CSVファイルとは？

A：文字データをカンマ区切りしたファイルです。表計算ソフト等でも閲覧・編集などができます。

印刷・用紙設定関連

Q：印刷ができません プレビューもできません

A：以下の項目をご確認ください。

- プリンタードライバー（プリンターを動かす為のソフト）が最新のものではない
- インクやトナー等が切れている、又はインクやトナー等の噴出し口などが目詰まりしている
- モノクロ設定になっている
- プリンターの設定が変更されている（用紙や拡大縮小など）
- プリンターの正しい位置に、用紙をセットしていない
- プリンターの電源が入っていない、ケーブルの接続が不十分になっている
- パソコン自体がプリンターを認識していない

プリンターそのものに関するお問い合わせは、プリンターのメーカー様へお尋ねください。

一部のプリンターでは印刷する際の倍率などを設定することができるものもあり、

その設定によっては、データを正常に印刷できない場合があります。

例：プリンター側の倍率が88%に設定されている→印刷データ自体も88%のサイズに縮小されて印刷が行われます。

パソコンとプリンター等周辺機器の組み合わせや環境、設定、また一部のプリンター（※）では、正常に印刷を行うことができない場合があります。

※複合機や業務用プリンター等印刷の際はプレビュー画面などで確認を行い、最初はテスト用紙などをご用意の上、試し印刷を行ってから各種用紙に印刷することをお勧めいたします。

よくあるお問い合わせ

Q：両面印刷したいのですが

A：用紙のデータを表面と裏面の2種類を用意し、表面の印刷を行った後、裏面に印刷したいデザインを開き用紙を裏側にして印刷を行ってください。

※本ソフトは両面印刷機能を備えたプリンターへ自動的に両面のデータを出力する機能はありません。

Q：複数あるラベルのうち1面だけに印刷したい

A：マルチモードをご利用ください。

操作方法につきましては6ページをご覧ください。

Q：CD-Rなど外部メディアに保存したい

A：本ソフトには、外部メディアへの保存機能は備えておりません。

ご利用パソコン内にデータを保存した後、その保存データを外部メディアへコピー等行ってください。

※外部メディアに関するご質問は各メーカー様へお問い合わせください。

その他

Q：画像をスキャナーから直接読み込もうとしたがうまくいかない

A：スキャナー等のTWAIN機器から直接読み込む場合には

各機器のドライバー、ユーティリティソフト等が最新のものであるかご確認ください。

Q：複数のパソコンで使用できますか？

A：本ソフトは1台のパソコンにインストール可能です。

複数のパソコンでご利用の場合は台数分のソフトをご用意ください。

Q：「販促チラシ印刷3」は、他のパソコンとの共有やネットワーク上で使用できますか？

A：本ソフトは、インストールを行ったパソコン上で操作してください。

ネットワーク経由等でご利用いただくことはできません。

Q：画面の端が切れて表示される

A：画面解像度を推奨サイズ以上に変更してください。

確認方法

[Windows 8]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→画面の解像度をクリックします。
 2. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
 2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
 3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定をクリックします。
 2. 個人設定ウィンドウ内の、画面の設定を左クリックします。
 3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
 2. [設定]タブをクリックします。
 3. 画面の解像度を1024×768以上に設定し「適用」→「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Q：ボタンや文字などがずれていたり、画面の表示がおかしい

A：お使いのパソコン画面の設定をご確認ください。

確認方法

[Windows 8]

1. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
2. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
4. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
5. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐサインアウト」をクリックします。
6. パソコンからサインアウトされますので、再度サインインすると設定完了です。

[Windows 7]

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

[Windows Vista]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→個人設定を右クリックします。
2. フォントサイズ (DPI) の調整をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
既定のスケール (96DPI) にチェックを付け、「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

[Windows XP]

1. デスクトップの何も無い所で右クリック→プロパティをクリックします。
2. 「設定」タブをクリックして、「詳細設定」をクリックします。
3. DPI設定を「通常サイズ(96DPI)」を選択して「適用」→「OK」をクリックします。
4. パソコンを再起動した後、本ソフトを起動させて画面表示をご確認ください。

よくあるお問い合わせ

Q：「2013 **」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示されたり、文字化けなど日本語が正しく表示されない**

A：Windowsの言語や日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

確認方法

[Windows 8]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。

「データ形式」	短い形式(S)	yyyy/MM/dd
	長い形式(L)	yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」	西暦(日本語)	
7. 「適用」→「OK」の順をクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows 7]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。

「データ形式」	短い形式(S)	yyyy/MM/dd
	長い形式(L)	yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」	西暦(日本語)	
6. 「適用」→「OK」の順をクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows Vista]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。

「データ形式」	短い形式(S)	yyyy/MM/dd
	長い形式(L)	yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」	西暦(日本語)	
6. 「適用」→「OK」の順をクリックし、パソコンを再起動させます。

[Windows XP]

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。

「カレンダーの種類」	西暦(日本語)	
「短い形式」	短い形式(S)	yyyy/MM/dd
		区切り記号 /
「長い形式」	長い形式(L)	yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順をクリックし、パソコンを再起動させます。

DPI設定や解像度、日付(時刻)などにつきましては、Windows OSでの設定となるため、詳細についてはMicrosoft社へお尋ねください。

また、その他のソフト、パソコン本体、その他の周辺機器につきましても各メーカー様へお尋ねください。

弊社では「販促チラシ印刷3」以外に関する詳細につきましては一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

平成25年1月より、お問い合わせをいただく際はユーザー登録が必須となります。

ユーザー登録はこちら
<http://www.de-net.com/user/>

お問い合わせについて

FAX及びe-mailでのお問い合わせの際には、『ご連絡先を正確に明記』の上、サポートまでお送りくださいますようよろしくお願いいたします。

お客様よりいただいたお問い合わせに返信できないことがあります。

問い合わせを行っているのにも関わらず、サポートからの返事がない場合、弊社ユーザーサポートまでご連絡が届いていない状態や、返信先が不明(正しくない)場合が考えられますので、宛先(FAX・メール)の確認をお願いいたします。

弊社ホームページ上からサポート宛にメールを送ることも可能です。

直接メール・FAX・お電話等でご連絡の場合、下記項目を事前にご確認の上お伝えください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例：「販促チラシ印刷3」

○ソフトのシリアルナンバー

※本紙の表紙に貼付されています。

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例：Windows 8 64bit

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例：Internet Explorer 10

・パソコンの仕様

例：NEC XXXX-XXX-XX / Pentium III 1GHz /

HDD 500GB / Memory 2GB

○お問い合わせ内容

例：～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先(正確をお願いいたします)

メールアドレス等送る前に再確認をお願いいたします。

※お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、弊社からのメールが受信されない場合があります。

お問い合わせ先 (次のページ) →

お問い合わせ窓口

平成25年1月より、お問い合わせをいただく際はユーザー登録が必須となります。

ユーザー登録はこちら

<http://www.de-net.com/user/>

ホームページからのお問い合わせ

[弊社ホームページ]

<http://www.de-net.com/>

[株式会社デネット パソコンソフト製品サイト](http://www.de-net.com/)

www.de-net.com/ - キャッシュ

株式会社デネット パソコンソフト製品サイト。製品情報、アップデート、サポートなどをご案内

**「株式会社デネット パソコンソフト製品サイト」
をクリック！**



[サポートページ]

<http://www.de-net.com/support.htm>

ソフトウェアの最新情報やよくあるご質問などを公開しています。

アップデート情報より、最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

[問い合わせページ]

<http://www.de-net.com/contact/>

弊社ホームページのお問い合わせフォームにご記入いただき、メールを送信してください。

メールでのお問い合わせ

E-mail : ask99pc@de-net.com

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通送料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

Tel : 048-640-1002 Fax : 048-640-1011

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※電話・FAX番号は変更する場合があります。最新の情報は、<http://www.de-net.com/support.htm>からご確認ください。

※通送料はお客様負担となります。



※パソコン本体の操作方法やその他専門知識に関するお問い合わせにはお答えできない場合があります。

※お客様のご都合による返品はできません。

※お問い合わせ内容によっては返答までにお時間をいただくこともあります。

株式会社デネット